

会 議 録

会議名	第4回八戸市地域スポーツ・文化活動検討協議会		日時	令和6年1月26日(金) 14:30~16:30
次第	1 開会 2 会長挨拶 3 議事 (1) 合同部活動の方向性について (2) その他 4 閉会	場所	八戸市庁3階 第二委員会室	
出席者	【委員】 木村浩哉委員、佐々木宏恵委員、久保隆明委員、目澤伸一委員、米内正明委員、 小林智栄委員、沼上進一委員、三角浩司委員、安田眞理子委員 【事務局】 齋藤信哉教育長、石丸隆典スポーツ振興課次長兼課長、下斗米一哉文化創造推進課長、 寺井健司学校教育課長、スポーツ振興課・文化創造推進課・学校教育課員7名			
概 要				
進 行	<p>本日は御多用のところ御出席いただきましてありがとうございます。私は本日司会を務めさせていただきます、学校教育課の〇〇です。どうぞよろしくお願ひします。本日は今年度最後の協議会ということで、教育長が出席させていただいておりますので、お知らせいたします。</p> <p>それでは、定刻になりましたので、只今から第4回八戸市地域スポーツ文化活動検討協議会を開催いたします。早速、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>会長挨拶。会長、お願ひいたします。</p>			
会 長	<p>本日は寒い中お集まりいただきまして、ありがとうございます。1月も後半になってしまいましたが、今年になって初めての会合ですので、改めて、今年もよろしくお願ひいたします。</p> <p>先日、当八戸市で行われましたインターハイのアイスホッケーにおきまして、単独出場できない八戸高校が光星学院高校と合同チームで出場し、健闘したとことが報道されておりました。全国規模の大会でも、このような形がこれから増えるだろうと感じました。私達が話し合いを重ねている学校部活動につきましても、これから地域移行にするにあたり様々な形が考えられると思います。本日も、前回まで同様、たくさんの意見、質問、また、懸念されること、これをたくさん出していただきたいと思います。その際、できれば、1つのお願ひですけれども、例えば、質問、意見、懸念されること等の最後に、このようなことに対してa案という方法があるのではないかと付け足していただきますと、大変ありがたいです。それに対して、b案、c案と意見も出れば、さらに幸いで、今回は決定を求めるわけではありませんので、後日、事務局がa、b、c案のいいところ取り</p>			

	<p>を集めた案を出すという風になれば、とてもいい話し合いになるのではないかと思います。活発なご意見をよろしく願いたします。</p>
進行	<p>会長、ありがとうございました。なお、本日は、〇〇委員、〇〇委員が欠席、〇〇委員は遅れて参加することを申し添えます。</p> <p>それでは、これより議事に移りますので、進行を会長に願いたします。</p>
会長	<p>では、本日の議題について確認します。本日は、事務局より議案として、合同部活動の方向性についてが挙げられております。議案に挙げた理由について、事務局から説明願いたします。</p>
事務局	<p>教育委員会学校教育課の〇〇と申します。事務局から本日の議案の提案理由について説明いたします。次第の下段、「第3回検討協議会確認内容」のところを御覧ください。</p> <p>前回第3回検討協議会では、令和11年度からの休日の地域クラブ活動の実施を想定すること、また、令和7年度秋頃から令和10年度までをその準備期間と捉え、複数の中学校による休日の地域連携、合同部活動を実施するとともに、地域クラブ活動を実施するための新たな運営団体の組織化を進めること、といった方向性について、共有したところであります。</p> <p>また、複数の中学校による休日の地域連携、合同部活動の実施に向け、地域連携を図る学校の調整等を今後進めていくこととしました。</p> <p>なお、こういった方向性等につきましては、広く周知を図るため、市ではリーフレットを発出しております。資料の3ページを御覧ください。</p> <p>先月令和5年12月、八戸市教育委員会と八戸市観光文化スポーツ部から、児童生徒及び保護者宛てに発出したリーフレット「八戸市における中学校部活動の地域移行に関する検討状況等について」になります。これまでの検討状況や課題、今後の方向性等についてお知らせしたのになります。児童生徒及び保護者宛てではありませんが、市立小・中学校長のほか、各校におけるスポーツ・文化活動の外部指導者、地域学校連携協議会委員、市議会議員、市連合PTA、各スポーツ関係団体、八戸市文化協会等へも送付し、周知を図っているところであります。また、市のホームページにも掲載することで、広く周知に努めております。</p> <p>ここまでのことを受け、事務局では、令和6年度中に合同部活動実施に係る概要をまとめることを想定しており、そのための関係団体等との調整を今後進めてまいりたいと考えております。そこで、本日は委員の皆様から合同部活動実施に係る方向性や検討を要すると思われる事項について事前に挙げていただき、今後の関係団体等との調整の参考としたいと考えており、資料のとおり協議させていただきたいと考えております。以上であります。</p>
会長	<p>ありがとうございました。今、事務局からの説明の通り、本日の議案として進めてよ</p>

ろしいでしょうか。

意義なしとみて、進めてまいります。議案、合同部活動の方向性について、事務局から説明ください。

事務局

まずは、ホチキス止めの資料の1ページを御覧ください。

「1 目的」のところではありますが、改めて合同部活動を実施する目的について確認させていただきます。目的は、令和11年度から休日の地域クラブ活動を実施することを見据え、令和7年度秋頃から令和10年度までをその準備期間と捉え、複数の中学校による休日の地域連携を図ることとあります。実施をとおして、スポーツ・文化活動における地域連携のイメージを深めるとともに、各合同部活動を母体とした地域クラブ活動への移行の土台づくりを進めます。

次に、「2 イメージ」のところではありますが、今後の合同部活動の実施と地域クラブ活動への移行をスムーズに進めるため、資料の表のようなスケジュール観、イメージをもって協議を進めていくことを提案します。

令和6年度は、これまでどおりの学校部活動を継続しながら、休日の合同部活動の実施にあたっての協議、準備を進めます。

続いて、表の1段階目から3段階目、令和7年度秋頃から令和9年度頃は、各校の顧問が運営責任者となって、実際に休日の合同部活動を実施します。実施当初は子どもたちへの指導も顧問が担うことを想定しますが、徐々に教員以外の地域等の指導者が指導を担うことができるようにしていくことを目指します。

続いて、表の4段階目から5段階目、令和9年度頃から令和10年度頃は、合同部活動の運営、計画にも地域等の人材が参画して実施していくことを目指します。そして、表の6段階目、令和11年度を目途に、合同部活動から地域クラブ活動へ移行していくことを目指します。

実際の合同部活動の実施にあたっては、各校で既に外部指導者として指導に携わっている方々等の協力を得て、実施当初から2段階目、3段階目の形で実施できるところもあると想定されますが、大まかなスケジュール観、イメージとして提案させていただきます。

次に、資料の2ページを御覧ください。「3 検討事項」のところではありますが、合同部活動の実施にあたって検討を要すると思われる事項について挙げさせていただいております。まず、アの合同部活動の組み方についてであります。前回の検討協議会でも意見をいただいておりますが、将来の地域クラブ活動への移行を見据え、地域に根ざした活動としていくためには、ある程度の地域性をもった単位での活動、ブロック割りをしていくことが求められると考えます。一方で、各学校における部活動の設置状況は、生徒数等によって大きなばらつきがあることに加え、種目ごとの活動実態も大きく異なることから、各種目、各活動ごとの実情に応じた組み方を検討していく必要があるのではないかと考えられます。こういった点について、委員の皆様から事前に意見を伺いたいと考えております。

続いて、イの活動日、活動場所、運営責任者の在り方についてであります。基本的には合同部活動を実施する顧問間の調整とすることを考えておりますが、教員の負担軽減を推進していく観点から、運営責任者は合同部活動を構成する各校顧問による輪番等を求めていくことが考えられます。

続いて、ウの地域等の指導者の確保についてであります。合同部活動の実施にあたっては、徐々に教員以外の地域等の指導者が指導を担うことができるようにしていくことを想定しておりますが、その地域等の指導者としては、各校における部活動の外部指導者、大学生、県が設置を予定している人材バンク登録者等が想定できると考えられます。こういった方々を含め、どのように地域等の指導者を確保していくかの検討が必要ではないかと考えております。

最後に、エのその他のところではありますが、種目、活動によっては、市全体の部員数が少なかったり、限られた学校にしか部活動が設置されていなかったりすることで、必ずしも合同部活動を実施することが適切ではないケースも想定されます。そのような種目、活動への対応等、現時点で想定される合同部活動実施にあたっての課題について委員の皆様から挙げていただき、それについての意見を伺わせていただきたいと思います。

なお、今回挙げていただいた課題をもとに、今後課題整理を進めていき、また解決のための方策を次年度に向けて検討して参りたいと考えております。よろしくお願ひします。

会長

それでは、資料の項目ごとに協議してまいりたいと思います。

まず1の目的について、皆さんからご意見やご質問はありますでしょうか。

特になければ、次のイメージにも目的の年度等が関わってきていますので、2のイメージに入りたいと思います。皆さんからこのイメージ、表になっている資料のうち、それから下の米印等、ここがイメージの部分ですけども、質問等、意見、また懸念されること、ありましたらお願いしたいと思います。

〇〇委員

質問というよりは確認でお話させていただきたいと思います。今のイメージと目的からすると、11年度からは、週末、休みの日に、もう地域のほうでやってくださるような形を目指すという、11年度からは地域のほうへと、10年度あたりからは合同部活動になっていくというようなイメージで考えてよろしいでしょうか。

事務局

そういうイメージで進めてまいりたいと考えているんですけども、皆様からの意見を聞ければありがたいと思っております。

会長

まもなく令和6年度になって、その次の年の令和7年度の秋から準備の期間に入るわけです。そして11年度から地域移行ということで、これから5、6年、いろいろ目まぐるしい時期にあると思いますが、そこに入っていき現時点で、何か心配されるのではないかなというようなことがありましたら、どうぞ遠慮なくお願いしたいと思ひます。

〇〇委員	<p>私も確認ですが、令和11年度に地域移行を完全に実施するという事なんですけども、全部の部活が地域移行できればいいですけどできない可能性もあると思うのですが、それは月曜日から金曜日までは通常学校で部活動しているので、土日だけその活動がないという認識でいいんでしょうか。</p>
事務局	<p>一応今の段階でのイメージとして令和11年度からということ想定しているんですけども、果たして本当に一律に進めていくことが可能な状況にもっていきことができるのか、そういったことも踏まえて、そういったあたりもどうしていくのかということも、協議させていただければと考えております。</p>
〇〇委員	<p>例えばスポーツだったり、吹奏楽だったり、そういうのをイメージするんですが、他にもたくさん部活ってあって、例えば美術部だったり、茶道部じゃないですけど、土日も必ず活動しなきゃいけない部活というのものもあるだろうなと思って、全部が全部地域移行にならない事も想定しておかないといけないんじゃないかなと思ったんで。</p>
〇〇委員	<p>ご説明ありがとうございます。イメージ図が、細かい課題はやっていくうちに様々出てくると思うんですけど、このイメージ図自体は、どういう風な道のりで行くのか分かりやすいなと思いました。このイメージ図は、現場の教職員には提示される予定はありますでしょうか。校長会で話をする際に、こちらからいただいた資料で校長のほうには話ができるんですけども、中々そこから先に降りていくときに、会議に出ている者はある程度分かるんですけども、分からないと上手く伝わらないこともあるので、できればこういうイメージでというのが提示されると、細かい課題はあるかもしれませんが、教員の方もこういう体制になっていくんだなと先がある程度見通せるので、できれば何らかの形で提示していただければありがたいです。</p>
会長	<p>事務局、教員への提示ということでお願いいたします。よろしいですか。引き続きそういう風に進めて行くということを検討するということで。ありがとうございます。</p> <p>次に検討事項に入りたいと思うんですけども、話を進めていく中でブロック割りや活動場所等のことで、これだともしかするとイメージ通りは難しいなと懸念されることが出てくるかもしれません。その時はまた、こういう風なことが心配だということですね、意見として出していただきたいと思います。</p> <p>続きまして、3の検討事項のアについて皆さんからご意見やご質問お願いします。資料は2ページになります。この中の検討事項のアですね。合同部活動の組み方、ブロック割りということで、案とすると基本となるブロック割り、それから案の2、関係団体との協議を通して各種目ごとというもの、それからその他、3つありますけれども。また皆様から案の4、案の5等はこういう方法があるのではないかとということがありましたらどんどんおっしゃっていただきたいと思います。</p>

〇〇委員

すいません、立て続けで申し訳ないです。アに当てはまるかどうかわかんないんですが、ブロック割りをしました、合同部活動成立しました、とあると思うんですが、本校もそうなんですけれども、生徒数の減少で部活動が廃部になってくる部活動があるんですね、恐らく。そうなったときに、例えば当初予定していたブロック割りで小中野中とどこどこ中とどこどこ中というふうになりましたけれども、部員数の減少で廃部になってしまいましたっていうときにはブロックをまた組み替えるのか、そのままの形で、地域性ということがあるので組み替えるということは難しいかもしれないんですけれども、その辺についても検討して、そういうふうなことが起きた場合にどういうふうにしていくかっていうのは検討していかなければならないなと思いました。

もう1つが、どちらにも書かれていないんですが、ブロック割りをしたときの保護者の送迎とか交通費っていうふうなことは、ひょっとしたら保護者が送迎できないっていう家庭等もあると思うので、そうなったときの歩いて行ける所であればいいんですけれども交通手段をどうするか。先日新聞でむつ市の例が出ていて、むつ市ではバスを出すということで月1000円と出ていたんですけど、そういったことも検討事項に入れていった方がいいのではないかなと思います。

会長

廃部になった場合のブロックはどのような形で所属が変わるか、あるいはそのままなのかという検討。それから2点目の方は特に、保護者の送迎の負担に関わることで交通手段。もし交通手段等のことでむつ市の例がありました、八戸市で何かありましたら事務局。そこまでまだ無いというのであれば、まだ八戸市ではまだそこまではいってないんですが、先行するむつの例ではいくらかのお金を集めて交通手段を確保しているという例もあるということでした。いかがでしょうか。

〇〇委員

まずアの方は、合同の部活動にする、今あるものの合同にする場合の考え方ということでもいいなと思っています。ただ、もしかして行く末休日のなにか活動となると、部活動が先ほど出たように、部活動として無いものというか、部活動として今無いけれども地域でみてくださるものとか、合同にしなくてもいいんだよというものもあると思いますので、ここはここで考えて、そちらはそちらでまた考えていかなければならないのかなと、思い付きでしゃべっているのですが、そういったところも必要になるのかなと思っています。

まず案の①だと、例えば我々の方から東西南北に分けてくださいと。例えばですね、先ほどありましたけれども、近隣の所のほうが安心だねなというイメージがあるので、単純に市内を近いところの東西南北でまずベースはこの中で考えてみてくださいと。ただ現状として、もうそこをまたいでやっているところとかの人が出てくるでしょうから、こちらで決めた所からそういう当てはまらない所を調整していくとなれば、もしかしたらある程度枠があった方が考えやすいのかなと思うのが1案の方で考えたところでした。

	<p>2番の方だと現状に合うので、バスケットであればどこどこで集まっているよだとか、野球ならここだよっていう塊がもし見えるのであれば、そこを中心というふうにして分けることはできるんだけど、結構種目がいっぱいあるので、これはこれで大変なのかなというところもちょっと今考えたところでした。すいません、この出されたところのイメージとしてこんな感じのイメージかなというところでお話しました。</p>
<p>会長</p>	<p>ブロック割りについては今お話しになったように、東西南北、単純に地域で分けているという場合に当てはまらない。それから、すでにバスケットを例に出していただきましたけれども、ある中学校あるいはある小学校、合同でもうすでに東西南北ということじゃなく、活動が始まっているという場合もあるということも考慮する必要があることだと思います。</p>
	<p>あと皆様いかがでしょうか。各関係団体というのはスポーツ関係の団体あるいは文化系の団体だと思うんですけども、ここの協議を通してということで、何か例や懸念されることがありましたら。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>文化協会では大体がスポーツと全然違うことをやることになるんですけど、そうするとブロックに分かれてしまうと、そこに指導者がいないとかだと困るので、やはり分散していかれるように。そういうところに来ていただくにはやっぱり遠くだと足がないととても無理という人も中にはいると思うんです。でもどうしてもやりたいという人たちに何とか合わせてあげたいとは思っているんです。だからそれがブロックじゃない方がいいんじゃないかと、ただ私はそう思っているだけです。</p>
<p>会長</p>	<p>スポーツ協会の立場から、いかがでしょうか。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>いろいろと問題点があると思うんですけども、特に水泳とか体操とかいうのはすでにクラブでやっているんで、そういうふうな競技はいいんですけども、やっぱり団体競技、また個人競技等でもまた違ってくるだろうし、個人競技なんかはスケートなんかはスケート連盟の方々が指導しているとか、そういうふうな可能な競技もあるし。これはどちらにしても各スポーツ団体の意見を聞いてやっていくしかないのかなと。今の話の通り大変難しいところが多々あるなと思って見てました。</p>
<p>会長</p>	<p>スポーツ団体でも所属する会の高齢化ということも実際あると思います。皆さんどうでしょうか。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>やはり東西南北はやはり私も美術のほうですけども、やっぱり場所のこと施設のことも、指導者もさることながら、そういうところを考えたときには、やっぱり偏りが出てくるのかなと思います。例えば吹奏楽、じゃあどこで練習する、音をだす。そういった時だって限られてくるので。陸上であれば東運動公園とか、やっぱりそういったトラッ</p>

クがあるところがいいだろうし。ですから、各競技、種目、個人だ、団体だっていうことによって、全く現状実状が変わってくるわけですから、安易に近いところが組めばいいんじゃないのっていう発想はやめて、ひとつひとつ丁寧に洗い出していくのがいいんだらうなと思います。例えばバレーボールであれば、近隣のチーム同士で練習するっていうと保護者さんの負担もないであろうと思われるけれども、やはり学区でないと保護者の送迎が必要になってきたり。遠くても電車とかバスがちゃんと便が良ければ、それは通いやすいし、それは地域がひとつひとつ違ってくるので、地区で安易に分けるんじゃないくて、練習場所からの募集というか、可能なところがどこなのかとかという発想になるのかなと思います。

むつ市は3年ぐらい前、2年ぐらい前に、PTAの県大会に行ってきたときに、吹奏楽部の合同練習をしていますよというのを宮下知事が市長時代に紹介をしてくださって、バスを出していますとおっしゃっていたんですけど、やっぱり現地の方に聞くと、東通村だったりそっちまでは回ってなかったりで、やっぱりそこは課題だというお話も聞いたことがあります。ですから、本当に検討する項目がたくさんあるので、まず競技ごとにひとつひとつ洗い出していくというところからのスタートかなと思います。以上です。

会長 競技ごとの洗い出しというお話でした。

〇〇委員 今お話しがあったように、ちょっと隣の次のほうまでなるかもしれませんが、場所が実はかなり大きい要因を占めるなど、練習場所です。今の子供たちは小学校の子供たちでも、やっぱり練習する場所が、例えば1つのところに野球もサッカーも、例えばバレーもみんなあると、練習場所がない状態です。分けて使っている状況です。でも、もしかすると練習場所として使っていない場所があれば、そこをベースにしてやるこちらは野球、こちらはサッカーとかというようにして、自由に使えるところも出てくるのかなということで、意外と今お話しあったように諸団体の現状というか、それらを把握したうえで、場所を調整していかないと、今小学校の部活動だけでも場所がなくて大変だという話を聞いていますので、中学校もとなるとなかなか練習する場所がなくて苦しむということもあるのかなあというのがあって、そこもちょっと考えていかないとかならないのかなあと思いました。

会長 ブロック割について活動場所の重要性があるということのお話でした。今活動場所の方までお話がありましたので、検討事項のイに移りまして、また今の今のような活動場所とブロック割と関連してお話をすることでもよろしいですので、活動日、活動場所、運営責任者のあり方について、皆様に意見をいただきたいと思います。お願いいたします。

〇〇委員 だんだん分からなくなってきたというか。皆さんの意見を聞いて考え直したことがあ

るんですが、合同部活動という考え方は、その学校単位の部活動が合同だということなのか、今だとのその部活動に入っている子供たちがスクランブルで集まって、合同部活動なのかという考え方で方向性が全く違ってくるのではないかなと思うんです。例えば第一中学校の子供たちが、どこか1つの部活としてどこかの学校と合わさって合同部活動という形にするのか、それとも例えばさっきの場所の話ですが、三中のグラウンドに地域で教える人がいると、場所を決めてそこに子供たちが好きな所に入っているんな学校の人と合同で部活動をするのかという2通りあるかなと思ってしまって。少し話が戻るんですけど、最終的には地域に指導者が根付いていかないと地域移行はうまくいかないと思うんです。なので競技団体ごとに話し合うというのは当然大事ですけど、年度ごとによって組む学校が違ってきたりすると地域での指導者は育たないと思うので、どちらかというときさっき言った活動場所を決めてここに地域の指導者を育てていって、そこに子供たちが来るといいうほうがいいかなと話して思っていたんですが、となるとこの合同部活動の合同というのは学校単位なのか生徒単位なのかというのが、疑問になってきたなと思いました。

会長 事務局に合同のイメージについて伺いたいと思います。よろしいでしょうか。

事務局 考えているのはあくまで学校で設置している部活動が、休日一緒にやるということ想定しているので、学校単位の部活動がくつつくことを想定して考えているところでした。もしお話があったように、先に活動があってそこでいろんな学校の生徒が来るのかと考える方向が望ましいだろうという部分について皆さんから意見を伺えれば、今後参考にさせていただきたいと思っております。

〇〇委員 追加でいいですか。今考えた、例えば学校単位となるとブロック制の方が親和性が出てくる。親としても近くの学区が集まっているからそこに行くというイメージが強くなるので、保護者も受け入れやすいかなと思うんですけど、そうではなくて、いろんな学区のところと最初に組んだ時に、5年10年した時になんでうちの学校はあそこの学区まで行って練習してるんだという疑問が出てこなければいいなと思ったりもしました。最初は私も学区学校が近いブロック割りが一番保護者として受け入れやすいかなと思ったんですけど、みなさんの話を聞いていると、場所があってそこにしっかりした地域の指導者がいるのであればそこに行きたいという方も出てくるのかなと思って、話合い混乱させてしまっているんですけども、そういう考え方もあるかなと思ったので意見いたします。

〇〇委員 自分もやはりここは2本立てとか何本立てかになるかなと思います。ひとつは今現在部活としてあるものは、やはり近い方がまとまりとしてつく。それから、はじめに方向性の方でもどこかに書いてくださっていたと思うんですけども、少ないものであるとか現在部活としてやっていないところであれば、多少場所ベースという形も考える

ので、今自分のイメージとしては合同部活動なので、今ある部活動が近くで寄っていくっていう形を進めるとすれば、ブロックで近くのところでっていう集まりになるのかな。ただ、今あるけども人数の少ないところとか、文化系の方はどうなんですかね、そういうふうには、さっき言ったように場所で括ると苦しいっていうのと2本出てくるのかなって気がしていました。

会長

わかりやすい例ですとスケートリンクですね。いろんなところにスケートをやる子がいたとしても、400のトラックで滑るとなると、どうしてもブロック割りではなくなってしまおうというのはあると思います。

教育長

発言してもよろしいでしょうか。

委員の方からもできましたけども、今事務局の方からお話した、ブロック割りっていうことにあまりこだわってしまうと、これから上手く話し合いが進んでいかないんじゃないかなと。要するに今現在の状況を見れば、クラブに参加して平日から行っている子供たちもいるわけです。それから、学校単位で部活動をやっているところもある。それから既に、合同チームで練習をしているところもある。まず、ここがさまざまある。それから種目も団体種目、個人種目あるわけですけども、先程出ましたけれども、陸上競技あたりはあんまり細かく分けて練習しても意味がなくなってしまふ。たとえば東陸上競技場にみんな集まって合同で練習するって話になると、先程ブロック割りっていうのは当てはまりませんよね。それから水泳とか、そういったものもプールがある場所は限られているので杓子定規でブロックに分けるっていうことはできない。そういった諸々の状況を考えた時に、先般事務局のほうから提案させていただいたのは、最終的にはそういう場所を作って自由に市内の子供たちが集まってくれる形を目指すところなんです。当面は今の部活動の延長上で活動して試みてはどうかという整理の仕方をしたんです。もちろん合同となったときに、全部の今ある部活動が合同にやらねばならないのかといったことを考えたときには、それはそれでまた難しいところがある。例えば、学校によっては合同にならなくても成立している学校があるわけです。中には合同でないと成立しない学校もある。いま中体連のほうから出てきているのは、成立しなくても合同になって大会に参加できますよという規定もできてきています。それを学校事情に合わせてそれぞれ選択する余地を当面はやってかないと。行政側のほうから必ず合同チーム作りなさい、合同で練習しなさいということではないんじゃないかと思っています。そういうことを前提としながらも、最終的に目指す部分、中間部分で目指す部分。いま、委員のみなさま方には、中間部分を目指すところで様々な課題があることについて出している。もちろん今日この場で、なにかしら結論を出すわけにもいかないの。それについては来年度、引き続き今度は具体的に検討していくという方向性でお話し合いを進めていただければいいなと思って。聞きながら、確かにみんないろんな目がありますので、話が食い違うところも出てくるのだけど。そういったことを整理するのは事務局で整理しますので。どうぞ思う存分。いま考えられることで。さっき経費の面

がありましたよね。輸送の面ありましたよね。練習場所の面ありましたよね。そういうものを項目的なもので私はいいいんではないかなと思いました。

会長

協議によって様々な形があるというのは、現在すでにあります。団体競技や個人競技、それからスケート、水泳等ですね。特殊環境下のスポーツといわれるのは特に、その場所の施設がないとできないというようなこともありますので、いろんな形があるというふうなことを前提として、輸送経費、練習場所、続きまして今度は指導者の確保、ここは運営責任者とダブるところもあると思うんですけども、指導者の確保について、皆さまから意見を出していただきたいと思います。このことは活動場所等に戻るようになるかもしれませんが、それはそれでリンクしますので、お話を出してこういう方法もあると、あるいはこういうことが心配されるとか、お願いしたいと思います。

〇〇委員

指導者の確保というところで、令和7、8、9のちょうど導入拡充のあたりですと顧問が関わってくるので割と安心ではあるんですけど、地域から指導者を確保するとき、大学生とか書いていますけど、大学生にもいろんな学生さんがいて、やはり顧問がいての外部指導者がいるというのが構図としては望ましいというか、学校としては安心です。生徒指導面で人間関係だったり。それで、例えばスピードスケートとかはすごくわかりやすく、みんなスピードスケート、各学校が夜練習に長根に行ったときに顧問が毎回ついていくと大変だけど、あちらの方で指導者の方がいらしてお世話になってというのは、前からそういうふうになっているので分かりやすいんですけど、違った競技でこの人っていう人が私はあまりちょっとよくわからなくて。そうなってくるとお仕事していたりとか、土日の週末の指導とかとなるとすごく限られてくるのかなと思います。学校のほうでも部活動の外部指導者を希望してもはまってこないというか、頼んでも来ないような現状。現実的にそうなんですけども、地域で小中野中学校さんみたいに地元で元校長先生がいて、ボランティアで剣道を教えてくれるとか、そういう方が本当にいるところはありがたい話だし、これも地域と競技というので、ある程度はこちらのほうでリストを作って見てからじゃないと、またこれから先、まずはそのリストを見ながらやっていくという。大学生もやっぱり就職活動があったりとかで来れない時期があったり、意外と学生さんも忙しかったりするし、そういうところがやはり全国でやっていることかもしれないけど、地方っていうのは地域力っていうか、地域の指導者の確保というのは凄く難しい事だになって、時間がかかるんじゃないかなって。すごく有名な方たちというのはどんどん年取りますからね。令和11年っていったらじゃあ自分はいくつなのかなって考えたらね。今の若者になるべく外に出ないでちゃんと八戸に来てくださるといいんですけど、もうその辺は八戸市民ということなく広く応募するとか。インターネットの時代なので、こういうことを募集していますよとか。移住とか今結構番組でやっていますけども、全国的に募集していかないと、とにかく地方の課題というのはクリアするのが大変かなと思ってます。それがまず課題かなと思っています。

会長	<p>広く応募するにあたって外部指導者の適正というのにも心配されることかなと思いました。いろいろ競技団体等での資格、指導者の資格等もありますので、そのようなことも何かで優遇されるような形になればいいのかなと思います。</p> <p>また今、大学生の話がありまして、私自身も学生と接しているところでもありますけども、今、学内で考えているのは教職を考えている学生を最初は中心にしてと、それから部活をやっている学生、それから過去部活をやっていたけれども今やっていないから時間があるという学生。そういう学生を派遣するにあたっては学内でも組織を作って、またオリエンテーション等もやって、発達段階にある子供たちの接し方ということも勉強させた上で、子供たちが安心して指導を受けられることができるようにしたいと考えております。学生の中にはそのOBがいたりすると、子供たちのちょっといい地域のお兄さん、お姉さんでもあるのかなと。大学生の話をもたまたま続けますけども、行く時、帰りの交通費に相当する部分の経費や自分が怪我した時あるいは怪我させた時の責任の所在、保険等ですね、そういうことも考えていかなければならない。その経費負担がまたどうなるか、ということも課題となっていくのではないかなと思います。自分が担当していることも話をしてしまいました。</p>
〇〇委員	<p>県が設置を予定している人材バンクというのは、これから立ち上げる場所なんですか。</p>
事務局	<p>そういう話を県から伺っております。詳細については県とも情報共有しながら進めさせていただければと思います。</p>
〇〇委員	<p>そういうのがあるんでしたら、早めに若いうちからこういうのありますよって知らせておけば、もしかすると現場に出たとしても戻ってきてやっぱりやってみようかなって人がいるかも知れないなと思って。これはあった方がいいかなとは思っています。ただ、どうなるかは全然わかりませんが。</p>
教育長	<p>今、県の方でその人材バンクを作成するって話がありましたよね。どの程度のものなのか、これは我々もまだ全然想像がつかないんですが、以前に、同じような人材バンクみたいなものが事務所管内ごとにあったんですよ。ただし、課題は人材をバンクがあっても実際に指導支援に当たれるかということ、なかなか難しいという課題があって。言葉が悪いかもしれないんですが、絵に描いた餅ぐらいのものであったので、今はなくなっていましたけど。そういった課題を踏まえて、県がもっと有用性のあるような人材バンクを作ってもらえれば活用も進むのかなと思って見ていました。</p>
会長	<p>情報ありがとうございました。</p>
〇〇委員	<p>指導者の面で、先ほど部活動の延長というお話もいただいていたので、合同にな</p>

ったりすることで教員に対しての、例えば調整をしたりとか、そういった面があるとなれば、しばらくの間は先生方でやってくださる人がいる所は安心だなという感じで聞いていました。ただその次に地域の人でなる、土日だけでも見る人という時に今のバンクがあるといいのと、我々も小学校の時にどうしても結局コーチを探すとすると保護者だとか、そういった繋がりで見つけられなくて一緒に卒業していくってというような状況になっていましたので、であればもし可能であればそれぞれのスポーツの、バスケットであればバスケットの協会の方からこの人やれるよというような推薦していただけるような体制があればなということと、もう1つは地域の方とか、どこかから来る方に学校の外部指導の方のように保障がちゃんとあればいいなあというの思います。地域の方がそこにコーチとして入るとか教えに来てくださる時の、そこに集まった人たちが払うものなのか、何か様々あると思うんですけども、そういったものがちゃんと分かっていると若い人でも入りやすいのかなという感じで考えました。

〇〇委員

外部指導者とか、あとは小学校のコーチというかそういうものをしていて、子供さんが卒業したからコーチを辞める方っているので、そういう方もリストアップしていく。それからあと1ページにもありましたけれども、中学校の教員の中にはやっぱりその自分がこれまでやってきたものを伝えていきたい指導したいっていう気持ちのある教員もうちの学校にもいっぱいいるんですけども、いるので、そのところも活用しながらとにかくどれだけの指導してくれる方がいらっしゃるのかっていうことをある程度把握することと、さらに練習場所の確保ですね。そういったことも合わせてやっていくことが、将来的にはその地域移行となった時にとても有効だと思います。私は水泳競技に関わっているのですが、水泳に関してはもう、どこの学校も水泳部とはなっていますけれども、普段の活動は全部スイミングでという、スイミングに行ってる子が水泳部だよっていう風な形で行っているの。部活の引率、大会の引率だけは教員ですけども、それも徐々に離れていく形になるのかなと思います。なので、水泳とか体操とかはクラブで全部出れるようになっているのでいいんですけども、それ以外のことを考えると、教員だけでも他校の子たちとも合同でも指導できるよとか、やりますとか、やる気のある教員も使ってリストアップして行って、さらに練習場所を確保していくことを急いだほうが11年度に繋がるのではないかなと思います。

1つ心配なのは合同部活動となった時のその顧問間の調整ですね。調整ができるだけ余計な仕事増えたなっていう風にならないようにしていければいいのかなと。あとは質問ですが、教員で指導を希望する教員というのは外部指導者的な扱いとして小学校の教員等は入りますか。

事務局

はい。ありとあらゆる。

〇〇委員

わかりました。

教育長	今現在、小学校の先生が中学校の部活指導をやっているというのはあるのかな。
〇〇委員	そうですね、あまり行けていないかもしれません。
教育長	小学校の先生が別の小学校の生徒を指導していることはありますよね。自分の住んでいる校区とかもありますけれど。
〇〇委員	自分の子供さんがいると、そこに行ってお手伝いをしたりという形は結構あるのですが、指導者してとなると、中学校はやはり今はちゃんとした指導者の方がいらっしゃるので、そこにまで入って小学校の先生がやっているというケースは、あまりないかもしれません。
教育長	そうだよ。でも、そういうケースも出てくるかもしれないね。
〇〇委員	人材確保ということで、やはり外部の方たちと協会の方たちの人材が足りないとなった時には、ひとつ手としてはあるのかなと思いました。人材バンクに登録していただくということで。
教育長	この指導者については、我々事務局のほうとしては先ほど言った、何か事故があった時も補償はしっかりやらなければならないだろうなというのが1つ。2つ目についてはもう今の世の中は無償のボランティアというものはないだろうなと。あるいは有償でボランティアという形になるのかなと思っています。それから大学生を大いに活用するというのはすごく八戸市の理にかなったやり方だなと思ってはいましたけれども、ただ大学生に全て責任を負わせるというのは難しい。先ほど話があったように、顧問がいて、その顧問の下で外部指導者という形で大学生が関わっていくというのが、我々が描いている分には理想かなと思ってはいました。それがやがて顧問が学校の先生から離れて地域の公認という形に移っていければいいのかなと思っていました。
〇〇委員	別のほうでもいいですか。運営責任者というところについて、早めに検討していったほうがいいのかというところがあります。中学校の今の流れでいくと、顧問の先生がいらっしゃって、合同になった時に、対外試合があったり、あるいはそのメンバーをちゃんとチェックしたりだとか。そういった管理的なものを組織したりするのが運営責任者だと思うのですが、今、中学校で合同になると顧問の先生がやってくださるというのはOKで、小学校の部活は指導者は指導者、運営責任者としては保護者の方がやっているような状況です。集金をしたりとか事務的なものとか、そういった面があるので、今、中学校の先生はそれを全部やってくださっての部活動をしているので、これから合同になってきた時にそれを、指導ではなくて何かやってくださる方がいれば一番、指導する方もやりやすいですし、それが協会からなのか地域からなのか、事務的なお手伝い

を土日だけ来てお世話するとか、お金を集めたりするのをやるよという方がもしあれば、特にやりやすくなってくのではないかなというところはあるので、もし10年度以降、地域の方とか合同になった時にお手伝いの方が保護者と一緒に卒業してしまうのかなというところがあるので、そういった方が出てきたら、そこも募集とか何かがあったらいいのかなと考えました。

会長

具体的なお話ありがとうございました。指導者のお話に小学校の先生、中学校の先生と出ていましたけれども、あとは特別支援学校の先生方も結構スポーツが得意な、あるいは文化活動が得意な先生方がいらっしゃると思いますので、そういう方々とのやり取りもできるのではないかなと思いました。

教育長

ちなみに今、中体連の参加規程の中には、例えば〇〇チームで参加する時には顧問というものが必ずあって、学校の先生じゃないと駄目だと。そういう規定もあるのですが、そういったところがこれからどうなっていくのかなと。今、県のほうがやっている部活動指導員であれば先生に代わって参加できますよというのが見込まれましたけれども、そうなった時に次に出てくる問題として、中学校の部活動というものは日帰りの大会ばかりじゃない。宿泊が伴う遠征等もあった時に、親の立場で見た時に心配になってくるというところなんか大きな問題だなと。ましてや先ほど言ったように、それを全て大学生にお願いしてしまうということになればなかなか厳しいなと。やはり当面の間は学校の先生が関わりながらやっていって、ある程度定着した地域とか保護者の代表の方がそれに代わって移行していくのかなというのイメージとして湧いてくるのですが、言葉で喋っても、なかなか現実を考えた時には難しい部分があります。

文化的なところでお話聞きたいんだけど、土日が今、活動というので話題になっているんですが、例えば、文化的な活動というのは毎週土曜日、日曜日、必ず1日やらなければならないというものではないような気がするんだけど、そこはどうですか。

〇〇委員

たぶん、各学校の文化部っていうと、吹奏楽部がほとんど運動部よりも激しいところもたくさんあるし、合唱部にしてもすごくハードで、例えば、前に私は白銀南中学校にいた時には、休日には例えば、1人ボイストレーナーの大学の先生を呼びますっていうとお金が発生するので、合同3校でこの先生を呼んで各学校を回ってというので顧問間の調整をしてという感じに、実際にそういうふうなことをしているんですけど、これは文化と一括りにしても、例えば、美術と吹奏楽と合唱とかって今の現状のある部活で考えてもまちまちだと思います。実際、美術とか総合文化というと、土日結構やってない方が多いかなって。土日、運動部も出ない人がそこに顧問としてはまるケースっていうのが非常に多いと思います。ですから、運動嫌いな子とか、送迎が無理なご家庭とか、競技にお金がかかるのであまりお金をかけられない方とかは、とりあえず総合文化部にでも入るっていう感じで部活に入っていて、そうすると絵が好きでもないのにずっといなきゃいけないか、何かいろいろトラブルがあったりだとかがあるんですね、いろいろ。

	それはまちまちだと思うんですけど。純粋に美術をやりたい子がいる。そういう場合は、やっぱり土曜日とか日曜日に専門家がいるところに行って、デッサンの勉強をしてみるとか、というのが望ましいのではないかと思うんです。そのためには、やっぱり例えば、私今、会計年度職員で美術館にいますんですけど、美術館とかと連携して、例えば、月に1回でもそういったデッサン会をやりますよとか、そういうふうにすることで、子供たちが土日を使ってちょっと自分の将来に向けての専門的な知識を得る場とかがあっていいのかなって。子供のことを思うと。例えば、踊りにしても、学校ではできない体験をしていくっていうので、そういうのでやっていくというのがすごく理想だなというふうには思っていますけど。あまり土日活動しているというのは、文化祭前くらいだと。
教育長	スポーツのイメージのように、毎週土曜日、日曜日どちらか必ず活動しなければならないう、そういうことでもない。
〇〇委員	全然ないと思います。
教育長	では、隔週で活動したり、あるいは月に1回きりでも集まって活動したりと、それも有りだよということですね。
〇〇委員	ただ、吹奏楽と合唱は別です。
〇〇委員	付け加えて、習い事をしている子、部活動の他に。割と文化部に行く子が多くて、それこそバレエとか、ヒップホップのダンスとかをやっている子が、うちも総じてみんな文化部に行きます。土日の活動は、うちは市内で唯一、報道部という部活があるんですけど。放送委員会と応援とパソコン部と一緒にあったような部活なんですけど。それは土曜日やっていますけれど、必ず来なさいっていうことでもないの、習い事優先というふうな形でやっている生徒はいます。
教育長	今の部活動の仕組みは全員加入が強制ではないのだけれども、それを推奨しているために平日は学校の部活動に入って、土日は習い事に行きますよという子もいるということですね。
〇〇委員	そうですね。はい。
教育長	でも、これからは何も、強制も何もないから、もう入らなくてそっちに行くだけという子も出てくるのではないかな。
〇〇委員	います。一切部活動に入っていない子も。家庭の関係だったりだとか、様々ですけども。入っていない生徒もいます。

教育長	要するに、今のこの地域移行ってというのは、そういう子供たちの選択肢が増えるっていうのも大きなメリットになる。
会長	文化系の活動の話になっていますので、何か中学校の文化連盟の中でお気づきの点があれば。
〇〇委員	中文連と言っても広いので、教科も全部包括した活動ということでやっていましたので、先ほど来ありますように文化部の形態というのは様々で、確かに私は吹奏楽連盟にも所属していますけれども、吹奏楽はだいたい土曜日は練習はあるかなと。ただしスポーツ活動とかの指針にありますので、のべつ幕無しに練習をすることができないということもあります。合唱部に関しては、今市内に2校しかありませんので、白銀中学校と根城中学校にしか今ありません。もし仮に合同部活動といって募集したとしても、その2校がくつつくかなというところかなっていう。
教育長	そういう練習もありですか。
〇〇委員	実際にNHK音楽コンクールの前とかは白銀南と根城と一緒に公会堂さんを借りて、単独で借りると場所代がすごい高くなりますので。一緒に借りて、その中で一緒に練習して、刺激し合いながらというふうなことは実際あります。これは、もう2校しかないのだからやっているというところですよ。
教育長	中文連のあり方って何か検討しているのですか。
〇〇委員	中文連は部活だけ、専門部が合唱専門部、吹奏楽専門部とかあるんですけど、国語、英語、生徒会、技術、家庭、美術という風に、普段の学校生活の中で取り組んでいる、生徒会部門もあります。それから郷土系の部門というのもありますので。
教育長	たとえば、今八戸で目指している合同で何かやった時に、作品作ったと、それはどこかに出展することは可能なのですか。
〇〇委員	今年度、県の総合文化祭を八戸市で会場として行ないましたけど、その中で美術館さんの会場を借りて文化部の作品も募集して展示ということでやっていましたので、その文化部、今回まず学校単位でしたので、個人の作品ではなくて共同制作として出したりだとか、まず順位を付ける性格のものじゃないので、広く文化面で交流していきましようということでやっていましたので。
会長	情報ありがとうございました。指導者のことにつきまして、他何かありましたら。

〇〇委員	<p>確認ですけれども、先ほどの話で出ていました部活動の指導員、これは国が三分の一、県が三分の一、地元市町村が三分一という負担でやるような制度のようなんですけれども、前に聞いた時には、八戸市には8人ほど配置されていますよと聞いたことがありますけれども、その8人の方々がどういう風な活動をしているのか、それと輪番制で持ち回りで一年毎に変わるのか、そしてまた今、ブロックの話が出ていましたけれども、そのブロックを見た場合2校なり3校なり行っても良いものかどうか、その辺の動きについて確認したいなあと思いますけれども、いかがですか。</p>
事務局	<p>部活動指導員については、今年度市内で10名を市の方で任用して、9校の中学校に配置しております。基本的に輪番とかっていうことではなくて、その配置した学校において、顧問の負担軽減等を図る意味で、顧問の代わりに指導運営に携わって頂いているというものになります。役割としては顧問と全く同じことができますので、単独で、顧問がいない状態で指導、引率ができるというものになります。実際大会等の引率においても部活動指導員が行なっているところもあります。</p>
〇〇委員	<p>先ほど10人とあって9校ということは、2人いる学校もあるわけですか。</p>
事務局	<p>はい、あります。</p>
〇〇委員	<p>それが一年毎に学校を変えるんですか。固定ですか、その学校、どこどこ中学校というの。</p>
事務局	<p>固定でやると決めているわけではないんですけども、現在は各学校から部活動指導員、普段部活動の活動から、外部指導者等で活動して頂いている方々から、部活動指導員として活動できるような方を推薦して頂いて、推薦に基づいてこちらの方で検討して任用しているっていうもので、ただ実際のところは継続して任用されている方が多い状況にはなる。</p>
〇〇委員	<p>同じ学校にずっといるということ。</p>
事務局	<p>そういう場合が多いということになります。</p>
〇〇委員	<p>うちにも来てほしいなと言っても、回っていかない学校が大半というわけだ。</p>
事務局	<p>部活動指導員というのが、当市で今やっているのが学校から、その学校から推薦して頂いた方を任用しているという風な流れなので、たとえば八戸市でA B C Dの4人がいるのでそれを学校に順番に配置していきますっていう風な形ではなくて、A中学校から</p>

	<p>推薦されてきたものを任用しているという風な流れになっています。なので、学校には広く周知はしております。部活動指導員を各学校から推薦してくださいというのは周知している。全部の学校に周知はしているのですが、実際引き受けてくださるという所がなかなか、そこが上がってこないというのが実状です。</p>
〇〇委員	<p>欲しいんだけど人が見つけれなくてという実状だな。</p>
事務局	<p>あとは県からのある意味、配分のニーズ的なところも決まっていますので。という風なのがその配置の仕方というところになっていました。</p>
〇〇委員	<p>私は個人的には八戸方式として、自分のところで探してこの人をお願いしたいというような方式じゃなくて、欲しいなという所には配置できるような体制があれば良いなと思ってはいるんですけども、その分には確かに国と県と市町村の三分一ずつの負担がありますので、地元の市町村の財政事情もあるかとは思いますが、八戸方式としてそういう風に配置できれば良いんじゃないかなと。そしてその間に、きちんとクラブ活動的な体制をと整えられればスムーズに行くんじゃないかなと、思っているところでございます。</p>
会長	<p>今のことにつきましては、先ほどありました人材バンクの新しいような形、それに大学生にどのように関与するかということで、適性を持った方が要求に応じて派遣になるような体制を取ればいいのかと。その時には無償ではないようなことや指導者に対する事故の補償、そういう風なことの整備も必要ではないのかなと考えております。</p> <p>指導者についてはよろしいでしょうか。その他、当該部活動を設置している学校が少ない種目への対応はということで、先ほど例えば合唱は2校しかないとか、そういう話も出ていますけれども、移行させていく上で必要となる新たな運営団体をどのように確保していくか。これについて、良い意見あるいは懸念されるようなことがありましたらお願いしたいと思います。合唱が2校しかないという話がありましたので、例えば合唱であればどのような形が考えられるのか。元々一緒にやらなくてもいい、公会堂を借りる時だけ一緒になるような活動なのか。いかがでしょうか。</p>
〇〇委員	<p>県の合唱連盟というのは実際にあるんですけども、合唱連盟が合唱する子供たちを育てているというよりは、大会の運営の母体となっている主幹団体になっていましたので、大会によってはもちろん合同編成した合唱団でも出られる。吹奏楽でもそうですが、単独校でなくとも今は出られる大会規定に今はなっています。今お話しした合唱連盟というのは、団体を運営していくものではない。別途考え方としては運営としての団体、今のところというと、部活としては今2つ、それが地域移行になって、どの学校からでも、いついつ練習しているからそこへ行けば合唱の練習をできるよという流れになっていけば、また形は変わってくるのだろうと思います。</p>

会長	皆様でどうでしょう、設置している学校が少ない種目について、どのようにすれば良いのだろうという具体例が何かありましたらお願いします。
〇〇委員	その具体例ではないんですが。私は教員ではないので、令和6年度に草案を検討する上で、各学校の部活動と今顧問が感じている、土日やらなくてもいいとかですね。提案の仕方としては難しいですが、ブロック割りにすると困るとかの生の言葉を聞かないと検討できないのではないかと。また、どの学校にどんな部活があるのかも全く知らない中で話をしても、合唱が2校しかないという話も今初めて知りましたし、そういう洗い出しが必要なのではないかと思いました。
会長	中学校の部活動の設置の現状ということで、データなど、あるいはこれからアンケートを取るとか、現在調査したものがあるとか、いかがでしょうか。
事務局	こちらも把握しているものがあるんですけども、今後の検討協議会等において材料になっていくかと思いますので、共有していきたいと思っております。
〇〇委員	そもそも休日の地域移行は必要ないとなれば、そこは考えなくても良いのかもしれないですし、絶対必要だとか、ブロックでいいんだとか、ブロックだと困るからスクランブルにした方がいい競技なのかとか、そういったのが見えてくるのかと思ったので、お手間をかけるんですが、意見集約やアンケートを顧問の先生に対して現状が分かるような調査があると良いかなと思いました。
会長	事務局、現場の先生方の意見を検討ということでよろしいでしょうか。
事務局	はい。
〇〇委員	確認ですが、現在でも普段の日の部活動で、隣の学校から野球をやりたいから一緒にやらせてくださいよと言えばお互いにウェルカムなんではないでしょうか。チームとまで行かないとしても、個人的に隣の中学校でやりたい、行きたいから勝手に行っていっていいというのは。
〇〇委員	それはないです。顧問同士で、今度一緒に合同練習をしませんかと言って一緒にやるパターンはある。コロナが長かったので最近はずっと合同はやってこなかったんですけども、合同練習会のようなものは顧問同士で連絡を取り合って。バレーなども土日しか練習試合できないから。
〇〇委員	現在あるクラブのようなものには個人の責任で行っていいわけですね。

〇〇委員	あとは、どうしてもペアでないとできない卓球などで、部員が1人しかいないので特例で来ていた例は聞いたことがあります。それもまた顧問間や学校同士できちんと確認した上でということですよ。ぶらっとやりたいのというのは今のところないです。
〇〇委員	ぶらっとというのは言い過ぎですけども、こちらに2人やりたい人がいるので受け入れてくれるという体制になっているのかなど。話し合いはできるということですね。
〇〇委員	顧問間同士で。
会長	資料記載の項目の他にも、何かご意見ご質問があれば合わせて。アイウエにまたがるようなものでも。
〇〇委員	時間もないので言いたいことを。新たな運営団体をどのように確保していくかというところですが、私が前から思っていたことは、令和11年度に完全に地域移行する。クラブはクラブで運営すれば良いと思うのですが、地域クラブ活動として学校の受け皿の側としては、何か監督とまで言わなくても取りまとめの団体を行政に置いた方が良いのではないかと考えております。色んな苦情やトラブルがある中で、学校の部活動が移行して地域移行になったとなると、何年かは分からないですが何年か経つと、学校が関与しているイメージが強い中で、地域クラブのことだから苦情があったらそっちで、私たち学校は関係ないよとは行かないのではないかと思います。また地域クラブの方たちもそういう上部団体があるとなると、それなりに気を引き締めてやるのではないかなと思うので、そのあたりは保護者としては安心するのではないかと思いますから、ある程度取りまとめをこういう会議体でも良いと思います。年に1回地域クラブの活動報告を受けられる協議会があった方が良いのかなと思います。
会長	連絡協議会のような各団体の課題を共有して、もしかすると話し合いの中でそれを解決できるような、良いアドバイスを貰えるかもしれない場があると良いのではないかなということですね。
〇〇委員	小学校はそういうのはあるんですか。
〇〇委員	いえ。市全体で取りまとめてというものは無い状態です。それぞれの学校で、そしてそれぞれの学校から出てきた地域の方たちでという認識で今はやっています。
〇〇委員	まだ学校が関与しているということですよ。愛好会とか。
〇〇委員	そういうものもありますし、本当に地域でやっている所とか、クラブ化している所と

	<p>か、色んな形があります。段々と地域や保護者の方が見て下さっているという状況でした。</p>
〇〇委員	<p>小学校の愛好会も色んなトラブルがあったりとか聞こえてくる中で、保護者だけで自助努力で解決している所もあるので、地域移行するのであれば小学校のそういう団体も含めて連絡協議会を作った方が良いのではないかと思います。</p>
会長	<p>貴重なご意見ありがとうございました。他、皆さま如何でしょうか。無ければその他、事務局から何かありましたらお願い致します。</p>
事務局	<p>今日出していただいた意見をこちらで改めて整理させていただいて、次年度以降検討させていただきたいと思います。ありがとうございました。</p>
会長	<p>沢山のご意見ありがとうございました。ここまでで本日予定していた議案は終了となります。どうもありがとうございました。事務局お願いします。</p>
進行	<p>皆様ありがとうございました。ここで、教育長からご挨拶をいただきます。</p>
教育長	<p>口を挟んでしまい申し訳ありませんでした。まず、木村会長さんはじめ委員の皆さんは、昨年の7月4日以来4回にわたって、長時間この地域移行について様々なご意見をいただきました。本当にありがとうございます。当初、先ほど実態把握という話が出ましたけれども、我々事務局の方もですね、実態把握するためにアンケートを取ろうと、そこからのスタートではないかなと考えて進めましたけれども、この会の委員の皆様であっても様々な考え方や思いがあって、アンケートを取ってもなかなか意見がまとまらないだろうと、そういうのもあって今のような形で共有をしてきたと。よって、この検討委員会は、今年度末で終わりではなくて、来年度も継続していくと。そしてさらに、皆様からいただいた様々なご意見を踏まえて、市の実情等と兼ね合わせながら、これから具体的な方向性を決めていくといった作業になろうかなと思っています。教育委員会の方では、来年度、皆様方からいただいた意見をより具現化するために、仮称ですけれども、地域移行コーディネーターというものを同市教委内に配置する方向で今検討しているところでした。これが実現すれば、ここで話し合われたようなことを、学校あるいは関係団体、あるいはスポーツ団体、そういったところで具体的な協議ができるシステムを今考えているところでした。今日の会議でも出ましたけれども、一朝一夕にはなかなかいかないなど。これは正直なところですよ。これまで長きにわたって、子供たちのスポーツ、文化活動を支えてきた仕組みを、まあ、ものの1、2年でどうなるものでもない、そういうのは根底にはありますけれども、ただ1番大事にしたいのは、少子化によって子供たちの選択肢がなくなって限られてきている。そういったことについては、やはりスピード感を持って取り組んでいかなければならないなと思っておりました。八</p>

	<p>戸ならではの課題等もありますし、八戸ならではのメリットもあると思います。大学もありますし、学生さんたちもいる。そして、スポーツの各種団体ももうすでに機能している。そういう競技もありますので、そういった様々な利点を生かしながら、八戸バージョンの仕組みを作っていきたいなと思っていました。最後になりますけれども、先ほど事務局から示しましたスケジュールについては、あくまでも目標です。考え方を換えれば、整ったところについてはどんどん先まって移行していくのもありだなと。また、競技によってはまだまだ時間がかかる、かかりそうだといった場合は、11年を過ぎてからでもありで、必ず11年に全てやってしまわなきゃいけないというものではないということだけは、皆様の方に確認しておきたいなと。あくまでも目標として。今日、昨日ですか、下北のむつ☆かつの記事が載ってましたけれども、このむつ☆かつも、昨年、今年度ということで、やれるものをどんどん増やしていった。我々も、ああいうやり方を少し参考にしながら、八戸でできることを皆様と共有しながら実現してまいりたいと思っておりましたので、どうぞ来年度以降についても、皆様のお力添えをいただきながら進めてまいりたいと思います。まずは、今年度の4回にわたっては、大変貴重なご意見を賜りました。ありがとうございました。</p>
進行	<p>ありがとうございました。事務局から連絡をいたします。</p>
事務局	<p>事務連絡いたします。今年度の検討協議会は、本日をもちまして終了とさせていただきます。次年度の検討協議会は、後日別途、委員の皆様へお知らせさせていただきます。</p>
進行	<p>では、以上を持ちまして、第4回八戸市地域スポーツ文化活動検討協議会の全日程を終了いたします。お疲れ様でした。</p>